

武蔵野東学園 連合後援会だより



創立 40 周年記念事業募金

東学園では、平成 16 年度創立 40 周年に向けて、平成 13 年度から募金の集約状況に応じて順次右記のように校舎の再生拡充やコンピュータ環境の整備といった記念事業を計画・実施し、そのほとんどが既に完了・完成をしております。この事業支援のための募金活動が当初より平成 16 年度末までとりくまれております。

創立者北原キヨ先生をはじめとする先生方と、私たち保護者が望んだこの素晴らしい「東」の教育を、まだ見ぬ未来の子供たちが、より良い教育環境のもとで受けることができるように願って、今できるところからはじめましょう。

< 3 月 3 日現在の募金状況 >

申し込み総額
¥ 80,285,226 (965 件)



発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会
新 22 号
平成 16 年 3 月 9 日発行

レポート

- 創立 40 周年記念事業報告 1 頁
- 発表会レポート 2 頁
- ウェルカムパーティーレポート 2 頁
- 各園校副会長からのメッセージ
- 幼稚園・小学校・中学校 後援会副会長から .. 3 頁
- 高等専修 後援会副会長から 4 頁

武蔵野東学園創立 40 周年記念事業

(☆印は今年度事業)

【幼稚園】

(第二幼)

☆災害時用備蓄倉庫改修工事 完了

(第一幼)

正面玄関バリアフリー化改修工事 完了

ガス乾燥機設置 完了

預かり保育用備品購入 完了

(第一・二幼)

総合遊具改修 完了

《今後の予定》増築 - 預かり保育室など

【小学校】

☆校庭張替工事 完了

☆投てき練習板設置 完了

☆放送室新設備設置 完了

☆A B 組教室、音楽室、東の広場床改修工事 完了

新コンピュータ室 完成

新図工室 (中学年用) 完成

新家庭科室 (調理実習室) 完成

《今後の予定》英語教室新設

【中学校】

☆校舎増改築

多目的室、陶芸室、自習室、バリアフリー化他 完成

☆校内LAN設置 完了

正面玄関トップライト 完成

体育館照明施設増設 完了

【高等専修学校】

☆新体育科用設備整備 完了

☆映像放映設備設置 完了

調理室調理台増設 完了

シャワーコーナー 完成

講堂壁の塗装 完了

職員室内LANの設置 完了

《今後の予定》外壁の塗装

幼稚園発表会

2月7日(土)、府中の森芸術劇場にて、第39回発表会が開催されました。今年も、音楽・体育・舞踊の順に発表され、小さな体で一生懸命に取り組む子供達の姿に心が和みました。本番の大きな舞台も一人一人の子供達のパワーが集まることで狭く感じられました。2学期よりたくさんの時間を費やして練習してきたことが、当日堂々と発揮できたこと...きっと子供達の心の中に良い思い出として刻まれたことでしょう。また、風邪などひかないように体調管理にいつも以上に気を使った、ご父兄の皆様、そして熱心に御指導して下さった先生方にも“良く頑張りました”の印を押して差し上げたいです。

幼稚園 W

小中学校発表会

今年は初の試みで、座席が全て抽選でした。同じクラスのご父母の方々と、子供達の頑張りを喜び合うことが出来ないのが残念だなと思いながら会場入りしました。が、周囲が知らない方ばかりだったからこそ出来た体験が有ります。

それは息子が音楽の発表をした時のことです。大きな口を開けてニコニコしながら『あなたにありがとう』を歌う子供達を見て、そばに座っていたAB組のお子さんのおじいちゃんおばあちゃんが「素晴らしいね」と褒めて下さっている小さな声が聞こえたのです。抑えていた涙が溢れました。

身内だけでなく、他の人に

も感動してもらえることが私には驚きでもありました。こんな体験は東小でなければ出来ません。

先生方の「愛情を持った厳しさ」と「根気」に支えられ、自分の目標に向けて精一杯頑張る、本物の舞台で仲間と共に一つの作品を作り合っている子供達。あたたかい気持ちでそれを見て下さる多くの方々。全てが足し算となりあの発表会が有ることに心から感動します。

息子が人として生きる意味をこの学校でしっかり学んでいる事が何よりも嬉しいです。我が子の歌ったこの歌を、先生方にお贈りしたい気持ちです。

小学校 M

「ウェルカムパーティー」レポート

今年も東小、中発表会の応援に遠くボストンより総勢 11 名のお客様が駆けつけて下さいました。

今回の目玉はガーランド理事長先生のお孫さんオースティン君、ボストン東親の会会長パリワダさんのご息子ニコラス君(共に小学生)というかわいいお客様がご一緒だった事でしょう。

例年通り後援会では発表会前日に「Welcome Party」を開き感謝の気持ちをお伝えしました。学園からは各園校長、そして先生方、後援会からは、各会長・副会長、むらさき会より佐竹さんが出席、ボストン東からは、ガーランド理事長夫妻とオースティン君、ファンテーリア校長、事務局ケリーさん、英親の会会長マレーさん、パリワダ会長ご夫妻とニコラス君、親の会 O.B ジュリーさんと友人のキーリングさん

の7組 11 名が出席されました。会の進行役は(幼)白井さん、歓迎のごあいさつは(高)穴井さん、...お二人の語学力にびっくりする中、会は和やかに進みました。

お母様方のご挨拶にも英語でのスピーチが以前よりも多く、頑なに日本語のみを通して

いる私には、ここは日本?、ボストン?と錯覚してしまう程 International な場となりました。

パーティーの締めとして、ガーランド理事長先生より温かいお言葉をいただき、会が無事終了しました。

小学校後援会会長 岩崎充利



栄あれ！我らの誇り

幼稚園副会長 山口祐美子

梅の花が咲き始めました。「三寒四温」という言葉を考えた人は天才ではないかと、毎年この季節になると感じます。卒園式まであと数日を残すのみとなりました。私の2人の息子が東幼稚園で過ごした足掛け6年間の日々がまもなく終わろうとしています。「東は温室だ」とおしゃる方もいます。公的教育の物足りなさが取り沙汰されている昨今、先

生方が子供達一人一人の目の高さになり、深い愛情を持って接して下さる東は、確かに居心地の良い温室かもしれません。でも、そのような中から子供達は、個性を認められることで自信を持ち、意欲を伸ばし、やがて能力以上の成果をあげられるほど立派に成長しました。これこそが、真の教育だと私は信じています。そしてこの恵まれた環境を息子達に与えられたことを幸せに思い、お世話になった諸先生方に心から感謝申し上げます。

す。今年も卒園式に臨む年長児はどの顔にも“東の子”としての誇りと喜びに輝いていることでしょう。さあ、皆さん！ハンカチの用意はいいですか？我が子の堂々と胸を張った晴れ姿に思いっきり感涙を流そうではありませんか？



思い出の宝箱

小学校副会長 成澤多恵子

“ピカピカの一年生”。その曲とともに、東小学校の門をくぐったのは上の子が入学した10年前の4月でした。夢と希望をふくらませ、私と子供の思い出づくりが始まりました。体育祭、校外学習、学園祭、スキー教室 etc、一年の行事のひとつひとつが新鮮で私にエネルギーを与えてくれました。

その当時2歳だった下の子も今年小学校を卒業いたします。下の子が入学した時に5役という大役をお受け致しましたが、そのお陰で、たくさんのお母様と知り合う事ができました。子供がいるからこそ、貴重な体験をする事ができ、子供と共に色々な事を学び、成長する事ができました。私は子供に“産まれて来てくれてありがとう”そして“東小学校に入学してくれてありが

とう”今はその気持ちで一杯です。校長先生、教頭先生をはじめ諸先生方、本当に心から感謝し、お礼を申し上げたいと思います。そして私は、小学校での子供とのぎっしり思い出の入った宝箱をいつまでも、いつまでも大切にしていきたいと思っています。これからの、益々の東小学校の御発展をお祈り致します。本当にありがとうございました。

21年間の思いを込めて

中学校副会長 堀内美佐子

10年ひと昔と申しますが、2昔以上東学園にお世話になりました。北原キヨ先生の魅力に惹かれ、入園した長男も社会人となりました。子供にとって一番大切な、幼・少年期、思春期を東学園で育てて頂きました。4人の子供達と共に私も卒業させていただきま

す。振り返れば、長いようで短かった21年間のような気がします。北原キヨ先生、勝平先生、野田先生をはじめ、たくさんの先生方に言葉では言い尽くせない程、お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。物が豊かになり、何でも手に入る反面、心の豊かさが失われ、信じられない事が起こるようになってしまいました。が、東学園で学び、育てていただ

いた子供達は、良き友を得て、まっすぐ伸びています。私も後援会活動を通して、数えきれない程、たくさんの方々と楽しく過ごさせて頂きました。古き良き時代の東学園の良さを失わずに、新しき事にも挑戦し、益々、素晴らしい学園になりますようお願いしております。末筆になりましたが先生方、後援会の皆様のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

私と武蔵野東学園

高等専修副会長 野本千賀子

長男が幼稚園に入園して以来、14年間、武蔵野東学園での学校生活があつという間に過ぎた思いです。次男も幼稚園年中から中学校まで、11年間お世話になり一緒に卒業を迎えます。北原勝平先生のご理解のもとに幼稚園を設立された北原キヨ先生が、卒園生の成長に合わせて、小学校、中学校、更にこの武蔵野東技能

高等専修学校と設立され、その教育理念を実践されたわけですが、私の子供らに適した素晴らしい学校だったと思いつながら、子供の教育をしていただきてきました。年々新しい在園・在学生を迎えていく武蔵野東学園が、ますます発展することを期待するとともに、その教育が広く知られていくことは日本の教育にとっても良いことだと心から思える学校でした。思いがけなく後援会五役をさせていただ

くことになり、とても荷が重たい、私の能力を超えていると感じることも度々ありましたが、皆様のご協力をいただき何とか勤めさせていただくことができました。この間、園、校を渡る多くの方と知り合え、子供の育て方について心が通い合うことを知ったことは、日々の励ましになり、かけがえのない心の財産となりました。

15年度最終号によせて

今年度も最後の号となりました。これまで7月号より新しく編集スタッフが入れ替わり、都合3回の連合後援会だよりの発行をおこなってきました。毎回ほんとうに発行できるのか、大丈夫なのか？と言われるくらい、現編集長の段取りの悪さにスタッフと学園とをはらはらさせてきましたが、無事最終号までたどりつきました。

さて、「だより」は学園の、また学園にまつわる様々な取り組みに対して保護者から見たありのままの記事を集めることから紙面づくりは始まります。学園からのものはホームページ含め種々ありますが、保護者から発信するものは「連合後援会だより」だけなのです。編集長・副編集長のほか8名の編集委員(編集スタッフ)がおりますが、スタッフメ

ンバーは現在各園校の5役のお母様方で構成されています。これからもタスキを次々にリレーされて、その形態がかわったとしても「だより」は発行され続けていくでしょう。「だより」が今後とも益々内容を充実させていくためには、多く皆様の協力・応援が必要です。そこで新しい編集委員を募集します。私達編集委員は

「だより」の発行を通して素晴らしい仲間とめぐり合えました。この楽しさを皆様ともに分かち合いたいと思っております。編集に興味ある方、お手伝いいただける方がいらっしゃいましたら是非ご一緒しましょう。お待ちしております。

編集長

編集後記(15年度編集スタッフからの一言)

▽ネットミーティングによる編集が新鮮で楽しい一年間でした。皆様に感謝。▽お顔も知らない方々とおしゃべりが楽しかったです。▽楽しく参加させていただきました。慣れない作業に戸惑うこと

多々ありましたが、皆様のサポートにて、楽しく乗り切ることができました。皆様一年間お疲れ様でした！。▽楽しい仲間に出会えて幸せでした。▽今年度も無事？終了。あとは、打ち上げを残すのみ！

編集委員会(編集スタッフ)		
<input type="checkbox"/> 室山なるみ (高等専修)	<input type="checkbox"/> 宮島 祐子 (小学校)	
<input type="checkbox"/> 大矢田鶴子 (高等専修)	<input type="checkbox"/> 渡辺 深香 (幼稚園)	
<input type="checkbox"/> 波山万紀子 (中学校)	<input type="checkbox"/> 野内 陽子 (幼稚園)	
<input type="checkbox"/> 山本 成実 (中学校)	<input checked="" type="checkbox"/> 北川久一郎 (小学校)	
<input type="checkbox"/> 高橋かおり (小学校)	<input checked="" type="checkbox"/> 桑原 厚 (小学校)	

発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会

〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 3-25-3 東学園気付